

「当院の施設基準について」

当院は、以下の施設基準に適合している旨、厚生労働省地方厚生局に届出を行っています。

▼歯科外来診療医療安全対策加算

●偶発症に対する緊急時の対応、医療事故等の医療安全対策に係る研修を修了した常勤の歯科医師が配置されています。

●患者さまに安心安全な歯科医療環境の提供を行うために、以下の装置・器具等を有しています。

- ・自動体外式除細動器（AED）
- ・経皮的酸素飽和度測定器（パルスオキシメーター）
- ・酸素供給装置・血圧計・救急蘇生セット
- ・歯科用吸引装置

●診療における偶発症等緊急時に円滑な対応を行うよう別の医療機関と連携体制を確保し、診療に係る医療安全対策を実施しています。

連携医療機関：

大宮中央総合病院（048-663-2501）

東京医科歯科大学病院（03-5803-4300）

●口腔内で使用する歯科医療機器等について、患者さまごとの交換や専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理を徹底する等、十分な感染症対策を行っています。

●感染症の患者さまに対する歯科診療について、診療体制を常時確保しています。

●歯科用吸引装置等により、歯科ユニットごとに歯の切削や義歯調整、歯の被せ物の調整等に飛散する細かな物質を吸引できる環境を整備しています。

▼歯科外来診療感染対策加算

当院へご来院される方は、以下内容へのご理解・ご協力をお願いいたします

- 待合室ドアや窓を開放して換気を良くしています
- 待合室の本やおもちゃなどを撤去しています
- 手指消毒にご協力ください（ウイルスの持ち込み、持ち帰りを防ぐ）
- 待合室でのマスク着用をお願いします
- 咳エチケットへのご協力をお願いします
- 歯みがきを含めて口腔内を清潔にし、ウイルスの活性化を予防する（院内での歯磨きは感染拡大の防止のためお辞めください）
- 発熱を含む風邪症状が強い場合、診療の延期をお勧めします
- 緊急性が高くない治療は延期をお勧めします

【外来での院内感染予防の取り組み】

- 厚生労働省、関係団体の論文や学会より最新の関連情報を収集
- 診療台ごとに壁に仕切られた診療室で治療
- スタッフへの感染を防ぐための医療用ゴーグルおよびマスクを着用
- クラス B 規格の高性能滅菌器の導入
- 基本セットの個別包装
- 歯を削るための機械を患者毎に交換
- 可能な限りディスポーザブル製品の使用
- 消毒用アルコール等による院内消毒の徹底
- 院内の空気清浄・湿度管理
- 飛沫感染を防ぐ口腔外バキュームの使用

▼歯科初診料の注 1 に規定する基準

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

▼明細書発行体制

個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しています。

なお、必要のない場合にはお申し出ください。

▼医療情報取得加算

- オンライン資格確認を行う体制を有しております。
- 患者さまに対し、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います。

▼医療 DX 推進体制整備加算

- オンライン請求を行っております。
- オンライン資格確認を行う体制を有しております。
- 電子資格確認を利用して取得した診療情報を、診察室で閲覧又は活用できる体制を有しております。
- 電子処方箋を発行する体制・電子カルテ情報共有サービスを活用できる体制については当該サービスの対応待ちです。
- マイナンバーカードの健康保険証利用の使用について、お声掛け・ポスター掲示を行っております。
- 医療 DX 推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得し、及び活用して診療を行うことについて、当該保険医療機関の見やすい場所及びウェブサイト等に掲示いたします。

とっても簡単! マイナンバーカード

1 受付
マイナンバーカードをカードリーダーに置いてください。

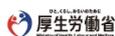
2 本人確認
顔認証または4桁の暗証番号を入力してください。

3 同意の確認
診察室等での診療・服薬・健診情報の利用について確認してください。

4 受付完了
お呼びするまでお待ちください。

カードを忘れずに!

医療DXを通じた質の高い医療の提供にご協力ください。



▼クラウン・ブリッジの維持管理料

当院で作製した金属のクラウンやブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

▼CAD/CAM 冠・CAD In

CAD/CAMと呼ばれるコンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー（かぶせ物、詰め物）を用いて治療を行っています。

▼光学印象における歯科技工士との連携

患者さまのCAD/CAMインレー製作の際に光学印象を実施するにあたり、歯科技工士と十分な連携のうえ、口腔内の確認等を実施しています。

▼光学印象

患者さまのCAD/CAMインレーの製作に際し、デジタル印象採得装置を活用して、歯型取りなどの調整を実施しています。

▼歯科技工士連携

患者さまの補綴物製作に際し、歯科技工士（所）との連携体制を確保しています。また、必要に応じて情報通信機器を用いた連携も実施いたします。

▼歯周組織再生誘導手術

重度の歯周病により歯槽骨が吸収した部位に対して、特殊な保護膜を使用して歯槽骨の再生を促進する手術を行っています。

▼歯科治療時医療管理料

当院は、患者の全身状態の変化等を把握するため、血圧・脈拍・経皮的動脈血酸素飽和度を経時的に監視し、必要な医療管理を行っています。

▼外来後発医薬品使用体制・一般名処方加算

当院では、後発医薬品の使用推進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。そのなかで、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした「一般名処方」を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さまに必要な医薬品が提供しやすくなります。ご不明な点などがありましたら当院職員までご相談ください。

▼歯科口腔リハビリテーション料2

顎関節症の患者さんに、顎関節治療用装置を製作し、指導や訓練を実施しています。